

問1 東京に住んでいるイギリス人が、19世紀以降に創建された神社を見たいと言ってきた。紹介として適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「九州には近代にできた神社がいくつかあります。太宰府天満宮はその代表的な神社ですから、ぜひ行ってみてください。」
- イ 「京都の神社には古いものが多いですが、伏見稲荷大社は新しいですから、おすすめです。外国人観光客も多いですよ。」
- ウ 「東京や京都には近代にできた神社はないので、新幹線で名古屋の熱田神宮に行けばいいですよ。」
- エ 「それなら代表的な神社として、東京にある明治神宮がありますよ。鳥居から社殿まで少し歩きますけどね。」
- オ 「東京にある靖国神社は確か19世紀にできた神社ですから、そこはどうですか。」

問2 神仏習合に関する説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 平安時代までは神と仏は別なものとして考えられていたので、神仏習合はまだ見られなかった。
- イ 神前読経というのは、神に対して僧侶が仏教の経典を読むことである。
- ウ 江戸時代に檀家制度が成立すると、神仏習合状態はしだいになくなっていった。
- エ 明治政府はそれまでの神仏習合状態を解消するために神仏分離令を出した。
- オ 戦後は、政教分離を徹底させるため、宗教法人法により檀那寺という制度が廃止された。

問3 2013年は伊勢神宮の式年遷宮が行われるが、遷宮に関する説明として適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 遷宮というのは伊勢神宮だけで行われる特殊なものである。
- イ 伊勢神宮の遷宮は20年に1回行われ、これは千年以上にわたって一度も断絶することがなかった。
- ウ 伊勢神宮には内宮と外宮があるが、遷宮はその両方で行われる。
- エ 遷宮が終わったあとは、古い社に使っていた木材等はすべて焼却される。
- オ 遷宮では社殿は新しくなるが、まつられている神は変わらない。

問4 「南無妙法蓮華経」という唱え言葉の説明として適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア これは「法華経は南方では信じられていない」という意味である。
- イ これは「法華経に帰依する」という意味である。
- ウ これは日蓮宗の熱心な信者が日頃唱える言葉として知られている。
- エ これは「念仏」と呼ばれる唱え言葉である。
- オ これは浄土真宗や浄土宗の熱心な信者が毎朝唱える言葉として知られている。

問5 中国と日本の仏教の関係を卒論で扱おうとしている学生への先輩からのアドバイスとして、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「天台宗に関心があるようですが、天台宗はもともと中国で形成されたものですから、日本に伝わった経緯をきちんと調べたらいいでしょう。」
- イ 「奈良仏教に関心があるようですが、奈良時代の仏教は朝鮮半島から伝わったもので、中国からの影響はまだありませんでした。」
- ウ 「平安時代に中国に行って密教を学んだ僧侶について研究したいなら、まずは空海のことを調べたらいいでしょう。」
- エ 「鎌倉時代に中国にはない日本独自の宗派を開いた人を調べたいなら、栄西か道元がいいでしょう。」
- オ 「江戸時代にも中国から新しい宗派が伝えられました。時宗と呼ばれるもので、隠元という中国の僧が伝えましたから、彼のことを調べたらどうですか。」

問6 学生たちに自分の家の宗旨について調べさせたが、その宗派に関して正しく把握したと考えられるものを次から2つ選びなさい。

- ア 「私の家は代々浄土真宗でした。浄土真宗は日本の仏教宗派の中で、現在もっとも信者数が多いことが分かりました。」
- イ 「私の家は代々真言宗でした。江戸時代にできた宗派であると分かりました。」
- ウ 「私の家は代々浄土宗でした。親鸞というお坊さんが始めたということが分かりました。」
- エ 「私の家は代々曹洞宗でした。鎌倉時代にできた禅宗の一つであることが分かりました。」
- オ 「私の家は代々日蓮宗でした。信者はとくに北陸地方に多いことが分かりました。」

問7 学生から「どうして仏教の経典はこれほどまでに数多くあるのですか？」と聞かれたときの説明として、適切な説明を次から2つ選びなさい。

- ア ブッダの弟子は500人いたと言われ、その人たちがそれぞれに多くの経典を書いたからです。
- イ ブッダの教えははじめ口伝によって受け継がれました。数百年後、文字化されるようになったとき、すでに多様な口伝が存在していたからです。
- ウ もともとどの経典は少ないのですが、各国語に翻訳されるうちに多様な翻訳ができて多くなったのです。
- エ ブッダ自身が説いた教えの他に、後世にそれを解釈したり展開させたりするものも経典となったからです。
- オ ブッダは45年にわたって教えを説き、それを弟子が全部書きとめたので、非常に多くの経典ができたのです。

問8 神道と仏教の違いがよく分からないと言っている外国人留学生に対する説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 山の上や森の中など人里離れたところに建っているのが神社で、一般の家と並んで町の中に建っているのが仏教寺院です。
- イ 神社には神がまつてあり、これは祭神と呼ばれますが、仏教寺院には仏や菩薩などがまつてあって、中心的なものが本尊と呼ばれます。
- ウ 神社を管理している人は宮司と呼ばれますが、仏教寺院を管理している人は住職と呼ばれます。
- エ 神社には神主がいますが、この人たちは神に黙って祈るだけで何も言葉を発しません。仏教寺院には僧侶がいますが、それぞれの宗派で大事にしている経典を唱えます。
- オ 女性の神職は巫女と呼ばれ、女性の僧侶は尼僧と呼ばれます。

問9 日本のキリスト教に関する説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 日本にキリスト教が初めて伝えられたのは16世紀であるが、そのときはキリスト教に関心を持つ人はきわめて少なく、武士がキリスト教徒になるようなことはなかった。
- イ 19世紀後半に次々と宣教師が到来したが、とくにアメリカから来たプロテスタント宣教師の数の多さが目立つ。
- ウ 江戸時代にキリシタン弾圧があったので、カトリック教会は明治以降も日本への布教をためらい、本格的な布教は戦後になってからである。
- エ 明治以降、キリスト教系の学校が多く設立されたので、キリスト教の信者は人口の10%程度になった。
- オ 日本基督教団はもともとプロテスタントの複数の教派が合同することによって設立されたものである。

問10 ある書店が聖書を信者以外にも買ってもらうための宣伝文句をいろいろ考えた。聖書の紹介として適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「ユダヤ教の思想を知るには旧約聖書、イエスの教えを知るには新約聖書！」
- イ 「旧約聖書には、今に至る二千年の人類の知恵がこめられています！」
- ウ 「文語体で記されたのが旧約聖書、口語体で記されたのが新約聖書、二つの文体を読み比べてより深い理解を！」
- エ 「旧約聖書と新約聖書はユダヤ人にとっても聖典。両方読めば、キリスト教だけでなくユダヤ教も分かる！」
- オ 「ご存知でしたか？「豚に真珠」も「目からウロコ」も起源は聖書です！」

- 問1 1 日本近代に形成された新しい教団(新宗教)に関する説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。
- ア 新宗教は幕末維新期から形成されたが、初期のものとして黒住教、天理教、金光教などが挙げられる。
 - イ 大本(教)は大正から昭和前期にかけて、出口なおと出口王仁三郎によって設立されたが、戦前に国家的弾圧を受けるようなことはなかった。
 - ウ 霊友会は1930年に発会したが、戦前・戦後を通じて、この教団から他の教団が分立したことはない。
 - エ 生長の家や世界救世教の創始者は、大本(教)の影響を受けている。
 - オ 立正佼成会は法華経への信仰を重視しているが、祖霊信仰の要素はなく、先祖供養も行っていない。
- 問1 2 新宗教と伝統的な仏教宗派や神社神道などの関係の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。
- ア 戦前に神道十三派と総称される神道の教派があったが、これらの教派はすべてもともと神職であった人が創始したものである。
 - イ 新宗教はそれぞれ独自の葬儀を行い、墓地をもっているため、信者となった人は伝統仏教宗派の檀家であることをやめて、死後は教団の墓地に埋葬される。
 - ウ 伝統的の神道の儀礼に影響を受けた神道系新宗教と呼べるものがあり、生長の家などもここに含まれる。
 - エ 1950年代から60年代にかけて信者数を急速に伸ばした創価学会は、仏教宗派の中でも、とくに密教や山岳信仰との関わりが深い。
 - オ 仏教系の新宗教は数多いが、全国的に展開したもののなかに禅宗系の教団と呼べるものはない。
- 問1 3 日本の宗教と山との関係に注目した旅行会社が観光ツアーを計画した。宣伝文句のうち、歴史的事実の部分が適切なもの次から2つ選びなさい。
- ア 「比叡山には延暦寺があります。比叡山における千日回峰行は有名です。この一帯の宗教的な雰囲気を感じてください！」
 - イ 「富士山は霊峰と言われますが、江戸時代には多くの浄土宗の行者が修行したという登山路を登ってみませんか！」
 - ウ 「高野山は弘法大師ゆかりの地です。密教の修行がなされてきたこの地へ一度は訪れましょう！」
 - エ 「御嶽山は鎌倉時代に登山路が開かれました。日蓮系の仏教宗派の聖地です。麓を訪れ聖なるパワーを感じてみませんか。」
 - オ 「羽黒山は古代よりもつばら神主や巫女の修行の場として重視されてきました。身も心も清めに訪れてみませんか。」
- 問1 4 宗教と日本の文学の関わりについての記述として、適切なものを次から2つ選びなさい。
- ア 仏教思想が日本の文学に影響を与えていたことは『平家物語』からも読みとれる。
 - イ 遠藤周作の『沈黙』を読むと、日本人が実は道教思想を受け入れていたことがよく分かる。
 - ウ 倉田百三の『出家とその弟子』を読むと、これが鎌倉仏教の一つに題材をとった戯曲であると分かる。
 - エ 夏目漱石の『坊ちゃん』を読むと、日本人がどうキリスト教を受け入れたかがよく分かる。
 - オ 吉田兼好の『徒然草』を読むと、日本人が檀家制度のもとで仏教と親しんでいた様子がよく分かる。
- 問1 5 世界の宗教人口の説明(ブリタニカ年鑑など学術書でも参照される統計に基づく)として、適切なものを次から2つ選びなさい。
- ア 大乘仏教と上座仏教を合わせると、仏教の信者数が諸宗教の中でもっとも多くなる。
 - イ カトリックの信者はイスラーム教徒(ムスリム)よりは少ないが、プロテスタントの信者を合わせたキリスト教全体ではイスラーム教徒より多くなる。
 - ウ ヒンドゥー教の信者数は最近はかなり減少傾向にある。
 - エ ユダヤ教徒がもっとも多いのはイスラエルであるが、それに次いで多いのはアメリカ合衆国である。
 - オ 道教は現在でも中国、特にその西域に多くの信者がいる。

問16 東アジアの諸宗教に関する記述として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 日本・中国・韓国では、歴史的に儒教・仏教・道教の宗教伝統が強く、現在でもこの3つの宗教の教団を中心に宗教活動がなされている。
- イ 修験道は日本で形成されたもので、韓国や中国にはみられない独特の組織形態となった。
- ウ 韓国では、第二次大戦後キリスト教がさかんになったが、儒教の儀礼も一族の祭祀などには継承されている。
- エ 中国では、儒教の思想にもとづいて早くから火葬が定着し、これが東アジアの他の国々に影響を及ぼした。
- オ 台湾では、仏教がすたれてしまい、媽祖^{ます}信仰などもっぱら道教の信仰が中心になっている。

問17 韓国の現代の宗教動向の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 韓国では戦前に日本の神社が数多く建てられたが、戦後もそのいくつかが神社として残っている。
- イ 韓国のキリスト教会はもっぱら韓国国内で宣教活動を行っていて、宣教師を国外に送り出すことはない。
- ウ 韓国には日本の宗教の信者となる人たちもいるが、教団側の報告でもっとも信者が多いのは創価学会である。
- エ 韓国の仏教にも日本の仏教と同じく、檀家制度がある。
- オ 韓国でも日本と同じように、占いは習俗として定着しており、占いを職業とする人びとが存在する。

問18 中国の宗教に関する記述として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 山東省の曲阜は『論語』で知られる孔子が生まれた地であるが、世界遺産に認定されたこともあり、観光地となっている。
- イ 老子と荘子の思想を合わせて老荘思想というが、この思想の特徴は、いついかなるときも敵に勝つ方法を説いたところにある。
- ウ 陰陽思想というのは東アジアに広く影響を与えたもので、万物は陰と陽に分かれるが、最終的には陽が勝つという考えである。
- エ 道教は思想としてのみ展開したので、現在に至るまで教団が形成された例はない。
- オ 中国には古代から星に対する信仰があったが、たとえば道教における北斗七星に対する信仰が挙げられる。

問19 中国の宗教政策について適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 現在の中国では儒教、道教、仏教、カトリック、プロテスタントの五教を公認宗教としている。
- イ 中国の西域にはイスラーム教徒（ムスリム）が多いが、イスラームを信じることは認められている。
- ウ 中国は国外との友好関係・政治的関係に配慮して、外国人の宣教師にも特別に布教活動を認めている。
- エ 中国は現在バチカンとは友好関係を保っているため、ローマ教皇が任命した司教をそのまま認めている。
- オ 中国では公認された宗教の関係者であっても、宗教家が政治に介入することは禁じられている。

問20 東南アジアや南アジアの宗教分布の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア パキスタンでは仏教徒が大半であり、次いで多いのがイスラーム教徒である。
- イ マレーシアではイスラーム教徒とヒンドゥー教徒がほぼ半々である。
- ウ ミャンマーでもっとも多いのは上座仏教の信者である。
- エ インドネシアでは9割ほどがイスラーム教徒である。
- オ フィリピンではキリスト教徒とイスラーム教徒がほぼ半々である。

問2 1 インドの宗教状況の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 国民の大半が今でも仏教を信じていて、ブッダが悟りを開いたとされる地域を中心に、多くの仏教寺院がある。
- イ 国民の約8割はヒンドゥー教の信者とされ、ヒンドゥー教寺院がインド各地にある。
- ウ かつてイスラーム化された時期があったので、今でも人口の十数%はイスラーム教徒である。
- エ 仏教が興ったころ、ジャイナ教も興ったが、ジャイナ教徒は中世までにいなくなった。
- オ インドでは仏教やヒンドゥー教の輪廻思想が強いので、キリスト教はまったく受容されていない。

問2 2 東南アジアにおける上座仏教の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア ミャンマーでは近年軍事政権に抗議してデモを行う僧侶が現れ、大きな社会的影響を与えた。
- イ 最近ではマレーシアでも上座仏教の信者が増え、人口の半数近くになっている。
- ウ ラオスでは1970年代に共産主義政権が樹立されて、上座仏教が禁止されたために、現在でも僧侶がいない。
- エ カンボジアでは1970年代にポル・ポト政権によって僧侶を含む国民の大量虐殺が行われたが、政権崩壊後は国外からの支援もあり僧院の復興が進められている。
- オ 上座仏教の僧侶はそれぞれの国で活動すべきと考えられており、国外で布教する例はない。

問2 3 卒業旅行にアジアの世界遺産をめぐりながら宗教施設を見学しようと計画した学生がいる。次は旅行会社の案内文の一部だが、信用してよい内容の紹介を次から2つ選びなさい。

- ア 「インドネシアのアンコールワットは、12世紀ごろに建造されたといわれます。東南アジアにおけるヒンドゥー教の代表的な寺院として有名です。」
- イ 「インドネシアのスマトラ島にあるボロブドゥール寺院遺跡は、紀元前後の古い仏教遺跡で、ガンダーラの仏像とよく似た像があります。」
- ウ 「韓国の慶州にある仏国寺が世界遺産になったのは、この寺院がインドから伝わった上座仏教の姿を非常によく表しているからです。」
- エ 「ミャンマーには、世界遺産のシュエダゴン・パゴダをはじめパゴダがたくさんあります。パゴダは仏塔などと訳されています。」
- オ 「ルンビニは釈尊の生誕地とされていますが、この地は、現在はネパールとインドの国境近くで、ネパール側にあります。」

問2 4 タイの僧侶には227の戒律があるが、それから外れている行動を次から2つ選びなさい。

- ア 少し気分をリラックスさせようとたばこを吸う。
- イ 疲れをいやすために、僧侶があつまって酒をくみかわす。
- ウ 男性の僧侶が気にいった信者の女性と結婚する。
- エ 午前中のお布施が少なかったのでおなかがすいて、夕方にホットミルクを飲む。
- オ いつもお布施をもらっている村人から結婚式の儀礼に参加するよう頼まれ、出席する。

問2 5 ヨーロッパにひろまった3つのキリスト教教派に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

- ア ローマカトリック教会において初代の教皇と位置付けられているのは、イエスの弟子であったペトロである。
- イ ローマのバチカンにあるサン・ピエトロ大聖堂は使徒パウロにちなんで建てられた。
- ウ 宗教改革を行ったルターの教えの重要な柱として、「信仰のみ」、「聖書のみ」、「万人祭司」の3つを挙げることができる。
- エ カルヴァンの宗教改革の影響は、おもにスイスから、イタリア、スペインなど南欧に及んだ。
- オ ポーランドは、伝統的にスラブ民族の間に広まった正教の影響が強く、人口の大部分はロシア正教会の信者である。

問26 キリスト教の修道会の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア フランシスコ会は世界的な宣教活動を行っており、フランシスコ・ザビエルをはじめ16世紀に日本に来た宣教師はすべてフランシスコ会に所属していた。
- イ 南米にカトリックが広まったのは、16世紀にイタリアやフランスにある修道会が競うように南米に宣教師を派遣したからである。
- ウ 宗教改革以後、カトリックとプロテスタントはそれぞれ競うように修道会を設立して、アジアへの布教に乗り出した。
- エ 東方正教会には修道院はあるが、修道会という制度は発達しなかった。
- オ マザー・テレサの「神の愛の宣教者会」はインドを中心に活動している新しい修道会である。

問27 プロテスタント系の学校を卒業した学生が、友だちにキリスト教について説明している。適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「イエス・キリストには兄弟がいるって教わったよ。処女マリアから生まれたなんて信じているキリスト教徒なんて、どの国にもいないよ。」
- イ 「バイブルはイエス・キリストが死んだあと書かれたらしい。たぶんキリスト教がローマの国教になった4世紀くらいだと思う。」
- ウ 「プロテスタントというのは『抵抗する人々』っていう意味だけど、最初はカトリック教会側からそう呼ばれたみたいだ。」
- エ 「カルヴァンの予定説というのは、キリスト教会の将来向かうべき道について述べた説らしい。」
- オ 「イギリス国教会というのはイギリスの国教になっていて、プロテスタントに含められるみたいだけど、儀礼はカトリックに近いみたい。」

問28 東方正教会（オーソドクス）についての説明として適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 東方正教会はカトリックと異なり、すべての正教会を統括する総本山のような組織をもたない。
- イ 東方正教会はカトリックと非常に友好的な関係にあり、東方正教会の指導者たちとローマ教皇の交流は盛んである。
- ウ ロシア正教会はソ連邦時代には活動に制限があったが、ソ連崩壊後はそれがなくなり、ロシアでもっとも信者の多い宗教となった。
- エ ソ連崩壊後、ウクライナにはロシア正教から分かれたウクライナ正教会が新たにできた。
- オ 東方正教会に属する教会は東欧にしかない。

問29 世界の有名なキリスト教会についての説明として適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア トルコのイスタンブールにあるアヤ・ソフィアという建物は、かつてイスラームのモスクであったが、現在はギリシア正教の大聖堂である。
- イ イングランド南東部にあるカンタベリー大聖堂は、イギリス国教会の有名な教会である。
- ウ クロアチアにある聖ヤコブ大聖堂は、東方正教会に属する古い教会である。
- エ ドイツのケルンにあるゴシック建築で有名な大聖堂は、プロテスタントの教会である。
- オ 世界遺産となっているフランスのシャルトル大聖堂は、中世にできたカトリックの教会である。

問30 コーラン（クルアーン）に関する説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア コーランのアラビア語テキストは宗派ごとに大きく異なるので、それが宗派対立を生む大きな原因になっている。
- イ コーランは神の語った言葉そのものであると考えられているので、コーランに書かれていることの解釈も当初から今日に至るまで変わることがない。
- ウ コーランにはアッラーの啓示が記されているというのは、ほとんどのイスラーム教徒にとっては疑う余地のないことである。
- エ コーランは神の言葉とされるが、個々の文言は多様な解釈が可能のため、イスラームの思想家たちはコーランに根拠をおきながらさまざまな思想を生み出している。
- オ コーランはもともとアラビア語で書かれていたが、今日では英語に翻訳されたものを用いるイスラーム教徒が多くなっている。

問3 1 イスラーム教徒の友人を誘った場合、イスラームの一般的な行動規範を理由に断られる可能性がないものを、次から2つ選びなさい。

- ア 海水浴場の売店で焼きたてのアジの塩焼きを売っていたので、いっしょに食べて行こうと誘った。
- イ 家族同様に飼っているかわいい犬を撫でさせてあげたいので家に呼んだ。
- ウ 猫がなかで歩き回っている「猫カフェ」が近くにできたので、行かないかと誘った。
- エ おいしいワインが手に入ったので飲みに来ないかと誘った。
- オ ランチはボリュームのあるトンカツ定食にしようと声をかけた。

問3 2 イスラームの礼拝に関する記述として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 朝夕2回決められたやり方で礼拝するのが義務であり、敬虔な信者のみ信仰を強めるために一日に5回礼拝する。
- イ 礼拝の一連の動作のなかで、コーランの短い章を唱えることが定められている。
- ウ 複数の人が一緒に礼拝するときは、そのうちのひとりがイマームとなって礼拝を先導する。
- エ イスラームが広まっていない国に旅行する場合は、礼拝はやらなくてもよい。
- オ 日曜日の昼は大きなモスクに集まって集団礼拝をすることが勧められている。

問3 3 イスラームの国々で伝統的に用いられているヒジュラ暦（ヘジラ暦）の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 現代のイスラームの国々では伝統的なヒジュラ暦と西暦を併用することが多い。
- イ かつてはメッカへの巡礼などの宗教行事はヒジュラ暦に基づいていたが、現在は西暦に基づいて行われている。
- ウ ヒジュラ暦は月の満ち欠けに基づく太陰暦なので、1ヶ月は29日あるいは30日で、太陽暦より1年が短くなる。この誤差を埋めるため閏月を数年おきに入れて調節する。
- エ ヒジュラ暦は、預言者ムハンマドがメッカからメディナに移住〔ヒジュラ〕した年から起算されている。
- オ イスラームの国々で採用されているヒジュラ暦によれば、1日は日の出から始まり、翌日の日の出に終わると考えられている。

問3 4 イスラームの戒律の一つである断食に関する記述として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 病人や旅行中の者は断食を行わなくてもよいが、行わなかった日数に応じて喜捨をしなくてはならない。
- イ ラマダーン月の間、日没後は一般のイスラーム教徒は自由に飲食ができるが、モスクの指導者は例外的に日中も水を飲んでもよい。
- ウ 1ヶ月間の断食が終わった後の祭りでは、例外的に飲酒が許され、苦行を最後までやりとげたことを皆で祝う。
- エ 断食はヒジュラ暦の9番目の月であるラマダーン月の1ヶ月間、日の出前から日没まで、一切の飲みもの、食べもの、性交渉を断つというイスラーム教徒の義務である。
- オ ラマダーン月は神聖月であるので、夜間にコーランを読むことが推奨される。

問3 5 西アジアとその隣接地域の宗教に関する記述として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア エジプトは現在はイスラーム圏であるが、古代エジプトでは多数の神々への崇拝が広く行われていた。
- イ エジプトにはイスラームを受容する以前から住んでいるコプト教徒というユダヤ教の一派が存在する。
- ウ エルサレムはユダヤ教とキリスト教にとっては聖地であるが、イスラームにとってはメッカのみが聖地で、エルサレムには特に宗教的意味はない。
- エ ゴロアスター教は古代イランの支配的宗教であったが、イスラーム拡大後勢力を失い、今は主にインドでパールシー教として存続している。
- オ イスラームが西アジア地域に広まって以来、この地にはキリスト教信者はいなくなった。

問36 ユダヤ教の食物規定に関する記述として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア ユダヤ教では肉とミルクを同時に摂取することが禁じられており、チーズバーガーもそれに含まれる。
- イ ユダヤ教では牛肉や豚肉を食べるのが禁じられている。
- ウ ユダヤ教徒は、魚介類を使った鮓を食べることは問題ない。
- エ 旧約聖書には食べ物に関する規定はない。
- オ ユダヤ教においては、野菜を食べることに関してとくに禁止規定はない。

問37 ユダヤ教では安息日に労働（仕事）をすることを禁じている。これに関して正しい説明を次から2つ選びなさい。

- ア ユダヤ教の安息日は、神が6日間の天地創造を終えた後休息された聖なる日とされていて、食事の支度も仕事とみなされる。
- イ 安息日は神が人間に与えた喜びの日でもあるから、3度の食事の支度は許されており、火をつけたり消したりしても許される。
- ウ 安息日は一般の暦で言えば土曜日に当たっており、深夜12時から始まって、次の日の深夜12時に終わる。
- エ 安息日には移動に関しても制限があるが、車に乗って移動することには問題がない。
- オ 安息日にはトーラー朗読を行なうことも重要な儀礼となっている。

問38 宗教の宗派や教派などに関して、適切な記述を次から2つ選びなさい。

- ア アメリカのペンシルバニア州などに住むアーミッシュは、キリスト教の一派である。
- イ アメリカのユタ州に本部がある末日聖徒イエス・キリスト教会（モルモン教）は、カトリックの修道会から分かれたものである。
- ウ イスラエルのハイファに本部をもつバハイ教は、仏教の思想からもっとも大きな影響を受けている。
- エ アフガニスタンなどに多いターリバーン（タリバン）は、イスラーム法（シャアリーア）を厳密に解釈し、施行する。
- オ ベトナムのカオダイ教はタイの上座仏教から、もっとも大きな影響を受けている。

問39 宗教と倫理や道徳との関わりに関する記述として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 仏教において、在家信者の五戒として知られているのは、不殺生戒・不偷盜戒・不邪淫戒・不妄語戒・不飲酒戒である。
- イ 旧約聖書の創世記には、「人類は兄弟であるから、皆仲良くしなさい」という神の命令が最初の方にある。
- ウ イスラームの戒律の特徴は、宗教家など特別の人に限定されたものではなく、すべてのイスラーム教徒がまもるべき規範であるということである。
- エ 「父子の親、君臣の義、夫婦の別、長幼の序、朋友の信」は一般に五倫と呼ばれ、中国の老荘思想の中心的教えの一つである。
- オ カトリック教会では結婚も離婚も、ともに秘蹟の一つであるので、教会で行われる。

問40 それぞれの宗教には独特の衣装その他身につけるものがある。それらの記述として適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア ヒンドゥー教の祭司は全身色鮮やかな衣を身につけているので、すぐ分かる。
- イ ユダヤ教徒の男性が頭にかぶる小さな皿状の帽子は、キツパと呼ばれる。
- ウ カトリック教会でミサが行われるときは、男女ともヴェールをかぶることになっている。
- エ 南方仏教の僧侶が托鉢に出るときには、左肩を出して袈裟を着るのがきまりになっている。
- オ イスラーム教徒の女性が髪を隠すためにかぶるものは、一般にヒジャブ（ヘジャブ）と呼ばれる。

問4 1 世界の神話に登場する神々をテーマにコンピュータゲームを作ろうとした人が、インターネットで検索してみつけた次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

- ア 日本神話で日本の国土を造った神として登場するのはイザナギとイザナミである。
- イ ギリシア神話で天上界からプロメテウスが火を盗んだことに怒ったのはゼウスである。
- ウ インド神話で雷神とされているのはシヴァ神である。
- エ ローマ神話で美の女神とされているのはアフロディテである。
- オ 中国神話で宇宙創造の神とされているのは檀君である。

問4 2 国際会議のあとのパーティに関する指示として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「この会議には中東からの参加者が多いから、ビーフステーキを出すのはやめておきます。」
- イ 「この会議は東南アジアの僧侶たちを招いたものらしいから、アルコール類は出さないでおきます。」
- ウ 「この会議にはインドの人も多いので、ベジタリアン・コーナーを作ります。」
- エ 「この会議にはフランスやイタリアのカトリック圏の学者が多いから、ビールは避けてワインだけにします。」
- オ 「この会議にはシク教の人が多らしい。肉よりも鯛や鮪の刺身を多めに出します。」

問4 3 宗教を題材にした美術展もしくは写真展を開きたいと考えている人から相談に乗ってくれと言われた。実現の可能性があると言えるものを次から2つ選びなさい。

- ア イスラームを理解するため、ムハンマドの肖像画を集めた美術展を開催したい。
- イ 神道を理解するため、近代にできた神社の参詣曼陀羅を集めた美術展を開催したい。
- ウ 上座仏教を理解するため、東南アジアに現存する仏像や仏塔の写真を集めて写真展を開催したい。
- エ ユダヤ教を理解するため、旧約聖書の神を描いた絵を集めて美術展を開催したい。
- オ カトリックを理解するため、聖母マリアを描いたヨーロッパの絵を集めて美術展を開催したい。

問4 4 特定の宗教が扱われた映画があるが、そうした映画の内容について適切に説明しているものを次から2つ選びなさい。

- ア ムハンマドがアッラーの啓示を受ける場面を描いた映画として『パッション』がある。
- イ 旧約聖書の神がモーセに戒律を示すシーンがあるのが『十戒』である。
- ウ 仏陀がさまざまな苦行を経て、悟りに至る生涯を描いたのが『偉大な生涯の物語』である。
- エ 空海が中国に渡り、仏道を修行したのち、それを日本に伝える苦勞を描いたのが『禅』である。
- オ 東欧に住むユダヤ人一家に降りかかる問題を描いたのが『屋根の上のバイオリン弾き』である。

問4 5 著名な人物を調べる際、宗教がその人物に与えた影響について知りたいと相談に来た学生へのアドバイスとして、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「ノーベル平和賞を受賞したマンデラ元大統領を調べたいのです。」「それならまずイスラームの教えについて基本的なことを学んだらいいでしょう。」
- イ 「トルストイの思想に関心があります。」「それならまずロシア正教について基本的なことを学んだらいいでしょう。」
- ウ 「ガンジーの生涯を研究したいのです。」「それならまずヒンドゥー教について基本的なことを学んだらいいでしょう。」
- エ 「内村鑑三の思想を研究したいのです。」「それならまず明治期のカトリックについて基本的なことを学んだらいいでしょう。」
- オ 「毛沢東の思想について調べてみたいのです。」「それならまず仏教、とくに上座仏教について基本的なことを学んだらいいでしょう。」

問46 いろいろな宗教にファンダメンタリズム（原理主義）と呼ばれる運動が見出されているが、その説明として適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア アメリカで1970年代後半ごろから強まったキリスト教原理主義と呼ばれる運動では、政治的に保守的な主張が強いのが特徴である。
- イ アメリカのキリスト教原理主義者と呼ばれる人々は、たいていの場合、ダーウィンの進化論を受け入れている。
- ウ イスラーム原理主義が注目されるきっかけとなったのは、1970年代末のアヤトラ・ホメイニに指導されたイラン・イスラーム革命である。
- エ 東南アジアのイスラーム原理主義の特徴は、シーア派の主張に基づくメシア信仰が強いことである。
- オ ヒンドゥー教にもファンダメンタリズムがあるとされ、とくに仏教徒に対する敵意が特徴的である。

問47 宗教にみられる世界観や観念の説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア インド宗教には輪廻という考えがあるが、これは人間が死んだらまた人間となって生まれ変わるというものである。
- イ イスラームではアッラーは創造神で、人間だけでなく世界のあらゆるものを創造したとされる。
- ウ イスラームでは預言者という存在を認めており、イエス・キリストも預言者の一人とされている。
- エ キリスト教においては、地獄に落ちた者も、子孫が教会で熱心に祈ることによって、天国に行けるようになると考えられている。
- オ カトリックではマリア崇敬がさかんであるが、これはマリアがつねに自分の息子であるイエス・キリストに助言を与えていたからである。

問48 政教分離についての記述として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 現在フランスには、公立学校では誇示するような宗教的な標章を着用してはならないとする法律があるが、これはライシテと呼ばれる原則に基づいたものである。
- イ 北欧のノルウェー、スウェーデン、フィンランドではルター派（ルーテル教会）が国教となっているが、信教の自由は認められている。
- ウ 日本では、戦前から、神社、寺院、キリスト教会など、すべての宗教が法的に平等に扱われていた。
- エ アメリカではキリスト教、とくにプロテスタントが法的に優遇され、特別な地位を与えられている。
- オ ベトナムでは社会主義政権となってから、現在も宗教を信じることは禁止されている。

問49 日本の著名な宗教研究者についての説明として、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 柳田国男は、日本各地の宗教習俗について関心を抱き、習俗語彙や祖霊信仰などの調査や研究をした。
- イ 折口信夫は日本の宗教を分析するには、ヨーロッパの研究は不要であるとして、ヨーロッパの研究者や文献には一切言及していない。
- ウ 古野清人は、ドイツに留学し、ドイツの神秘思想を日本に紹介した。
- エ 姉崎正治は日本の大学に初めてできた宗教学の講座を担当をしたが、イスラーム研究者としても知られる。
- オ 西田幾多郎は『善の研究』などで知られるが、京都大学において宗教の哲学的研究について講義した。

問50 「宗教を研究したいとき、どんな研究者の本を読んだらいいですか？」と大学生に質問されたときの答えとして、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「いろいろな宗教には聖地があるけれども、どうして人はそうしたものに魅かれるかという研究なら、マックス・ウェーバーの本がもっとも重要だね。」
- イ 「宗教を心理的な側面から研究したいのなら、古典的なものとしてウィリアム・ジェイムズの本は大事だね。」
- ウ 「いろいろな地域の宗教を現地に行って研究した例をみるなら、ジェイムズ・フレーザーの本がいい例を示しているね。」
- エ 「宗教を社会学的に研究するのなら、戦後のアメリカの学者ではタルコット・パーソンズやピーター・バーガーの本から始めるといいよ。」
- オ 「宗教と神話の関係を調べたいなら、ブライアン・ウィルソンやロバート・ベラーの本が基本だよ。」